キャラクター名: シグ・ベイリー

プレイヤー名:

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[土、銀+2]		
生まれ	射手	性別	男？	年齢	32
冒険者Lv	14	経歴	近所に芸術家が住んでいた		
経験点	840		命を救われた		
			大切な人と生き別れた		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	10	器用度	8	12		30	5
		敏捷度	10	3		23	3
体	10	筋力	3	4		17	2
		生命力	4	2		16	2
心	10	知力	8	8		26	4
		精神力	11	9		30	5

技能	Lv.	技能	Lv.
シューター	14		
マギテック	7		
スカウト	3		
レンジャー	1		
セージ	7		

戦闘特技

鋭い目	2120 p		p
弱点看破	2121 p		p
精密射撃	IB30 p		p
武器習熟A/ガン	IB31 p		p
両手利き	IB32 p		p
二刀流	IB30 p		p
射手の体術	IB29 p		p
武器習熟S/ガン	IB31 p		p
MP軽減/マギテック	IB33 p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
巨人語	○	
交易共通語	○	○
ドラゴン語	○	
汎用蛮族語	○	○
魔神語	○	
魔動機文明語	○	○
魔法文明語	○	
妖魔語	○	

練技/呪歌/騎芸/賦術

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	14	19	17	16

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	スプリントアーマー		15		5
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	シューター	合計値		17	5

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
トラドール 射程30m,装填数3	2H	5		2d+ 19	10	14											
バレットシャワー 射程10m,装填数4	1H	5	1	2d+ 20	10	14											
バレットシャワー 射程10m,装填数4	1H	5	1	2d+ 20	10	14											
デリンジャー 射程10m,装填数2	1H	1	1	2d+ 20	10	14											
デリンジャー 射程10m,装填数2	1H	1	1	2d+ 20	10	14											
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	23 m	69 m

回避	防護点
2d+ 17	5

HP
58

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 11	2d+ 6

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 16	2d+ 19

MP
51

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
魔動機術	7	11			

装備品	説明
頭	
耳	
顔	
首	
背中 ガンベルト	12発
右手 マギスフィア小	
腰 ガンベルト	12
足	
その他	

装備品	説明
マギスフィア中	
左手 フローティングスフィア大	
バレットポーチ	24

その他メモ

12歳の時にスラムに捨てられたとある王家の血筋。スラムにいたある芸術家に助けられ育てられ銃の心得や生き方を学んだ。
本名はレシグナ・イーセット。
側室の子、女性、ナイトメアで王権は握れない3点セットながらも王という存在に憧れていたのでスラムでそれらを全て隠しながら自警団を率い自治をしている。
シグがやってるのは王様ごっこ。その自覚はあり。ただし彼女はトップとして君臨したいのではなく人民の平和を守る者でありたいので口調以外は偉そうではない。口調が偉そうなのは舐められたくないから。
弱い者に手を差し伸べる存在でいたいのでやたら街の人を気にかけているし街に入って来る者も気にかけてる。喋れないのかなって思ったら紙とペン出してくれたり。
自警団やスラムの死体の埋葬を十年近くにわたりほとんど一人で行っている。
他人に慕われたい、愛されたい、父のように民衆に頼られる王になりたいという寂しさと孤独からほとんど勝手にやり始めた事であり、実はあまりよく思っていない人間も多くいる。

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟

キャラクター名
シグ・ベイリー

プレイヤー名

一般装備品 (消耗チェック)

魔晶石5点x5	○□□○□□	○□□○□□
弾丸x88	○□□○□□	○□□○□□
冒険者セット	○□□○□□	○□□○□□
スカウト用ツール	○□□○□□	○□□○□□
	○□□○□□	○□□○□□
	○□□○□□	○□□○□□